

ソフト事業のみ  ハード事業を含む

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和6 年度

市町村名	蕨市			
提案事業名	「健康で幸せに暮らせるまち蕨～スマートウエルネスシティ蕨～」推進事業			
事業期間	令和6 年度	～	令和6 年度	
事業の必要性、目的	住民が健康で元気に幸せに暮らせるまちづくり（スマートウエルネスシティ）の理念は、多くの自治体で重視されてきており、市でも「コンパクトシティ蕨将来ビジョンⅡ」「第3次わらび健康アップ計画」で重要な取り組みとして位置付けたところである。こうした取り組みを具体的に推進するため、事業、ウォーキングマップなどを検討し、それを掲載したアクションプランを策定し、広く市民に周知するとともに、その取組の一つとして、市民の健康維持・社会参加を目的とした「ウォーキングイベント」を実施する。			
成果指標	（成果を検証する指標） 週3日以上、運動・スポーツをする市民の割合			
	（成果検証の具体的な方法） 市民意識調査により把握			
	（上記の指標を設定した理由） 事業の目的が、ウォーキングをはじめとした日常の運動習慣の普及であることから。			
	（成果の目標値）			
	現状値	26.8%（過去5年平均）	目標値 （R7年8月時点）	32%
	（施設建設等の場合）			
	年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）	
住民への公表方法及び特記事項				

## 【成果指標と構成事業の関連性】

令和6年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① スマートウエルネスシティ計画策定	ソフト スマートウエルネスシティを推進するため、事業、構想図、ウォーキングマップなどを掲載したアクションプランを策定し、広く市民に周知することで、意識の拡大を図る	939
② ウォーキングイベントの実施	ソフト 上記と合わせて、ウォーキングイベントの実施により意識の拡大を図る	846
③		
④		
合計		1,785

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	作成した冊子の全戸配布や、イベントの積極的な周知を進めていく。
成果指標の達成見込み	上記取組に、県のコンパクトALKOマイレージの推進とも密接に連動しながら、積極的な周知に努めることにより、一定の普及は着実に図れるものと考えている。